臺灣新民報 夕刊
昭和十五年四月三日（水曜日）
臺灣日日新報
第一萬四千三百八十八號
（第二版）（明治卅一年九月九日第三種郵便物認可）
四月二日
夕刊定価一部二錢

英獨を巧みに操り 優位狙ふソ聯の魂膽

戰爭介入鮮かな轉換

【トソク ホルム二日發同盟】ソ聯フインランド和平條約後スカンヂナビア各國ソ聯全般の外交態度の動向に重大の關心を寄せてゐるがモロトフ外務人民委員が去る三月二十九日ソ聯最高會議において發表した演說は明瞭にソ聯が中歐東歐に確乎たる事を外に言明したものとしてストクホルム政界では之を觀る點レソ聯フインランド戰爭に於て必ずしも滿足なく英佛が更に大なる援助を與へんとする迄に至つたがスターリン書記長の率直且つ老獪なる發言振りに於てソ聯として現下極東並に歐洲に於ける國際的地位に對して解かな觀察を下し且つ之に基いて將來の對策を講ずるものと見てゐる。從つてこれに伴ひ從來上の好意をもつて英佛を觀察する態度を變へんとする氣配が濃厚であると觀測されてゐる。

"第二次歐洲大戰の責任は米國にあり"

獨の白書、米議院調査

【ワシントン一日發同盟】去る三月二十九日ドイツ政府が發表した第二次歐洲大戰の責任は米國にありとの白書は米國政府當局では全くお話なきこととしこれを顧みるを要しないとの態度を持つてゐるが共和黨議員アイソン氏は一日下院に於いてドイツの白書が國民に對し右ドイツの白書は米國にあり之の

全島鄉軍大會

あす臺北新公園で盛大に開き 臺灣神社へ全員參拜

○注意　會員にして住所變動其他の關係で今迄通知を受けざる者も此際至急本會に申出でざる者は夫々處置の上參會を含せられて居り、市役所よりはそれぞれ其の四く旨、通知を發して大會當日參會する筈、增加分の出席に就ては豫め本部へ通知する筈

多數の來賓

壯嚴な

る大會が擧行されることになつた、これより先、本大會に參與代表として駐箚する各地方團體、市役所並に各官衙學校會社等より參列する筈になつて居り、其の數二百七十餘、其他一般會員の參列者數千名に達し、且つ當日は午前九時三十分より公會堂に於て、紀元二千六百年奉祝臺北市民大會が擧行され、引續き午後一時より臺灣神社に於て全島鄉軍大會が擧行、市民代表多數參列の筈

○大會次第

一、參列者　分會長以上の閣議長（兼任分會長は其の主たる分會長）

二、大會次第

（一）開會の辭　午前九時三十分

（二）國旗掲揚　午前九時三十分

（三）會員誓約　午前九時三十分

（四）來賓祝辭

（五）會員誓約

（六）分列行進

（七）解散

（八）臺灣神社參拜

（九）解散

（參拜に不參列者は此處に於て解散）

○注意　會員にして住所變動其他の關係で今迄通知を受けざる者も此際至急本會に申出でざる者は夫々處置の上參會を含せられて居り、市役所よりはそれぞれ其の四く旨、通知を發して大會當日參會する筈、增加分の出席に就ては豫め本部へ通知する筈

一、參列者　分會長以上の閣議長（兼任分會長は其の主たる分會長）

二、大會次第

（一）開會の辭　午前九時三十分

（二）國旗掲揚　午前九時三十分

（三）會員誓約　午前九時三十分

（四）來賓祝辭

（五）會員誓約

（六）分列行進

（七）解散

（八）臺灣神社參拜

（九）解散

（參拜に不參列者は此處に於て解散）

我等が海の勇士達を訪問

けふ島都を擧げて接待

全市民眞心こめて

ようこそ、我等が無敵艦隊の勇士一行の御來臺されたこの日を如何に待ちわびたことか、海の勇士達を迎へる日の來るのを指折數へ、この日に備へた、市民はこの日のために明け、市役所はこの日のために設けた、市內は隅から隅まで飾りたてられ、歡迎の氣分は滿ち溢れてゐる、臺北市民の歡迎する歡迎陣を

臺北市の歡迎陣

立てて待ちわびる日を、海の勇士達を迎へるに相應しく、莊嚴裡に、而も盛大に、しかも、市民全體が、一色一色に塗りつぶされた

時局は益々重大

水戸興亞院厦門連絡部長官談

つた譯でも解決した譯でもない、我々は新政權の誕生を祝福するのではなかつたと思はれる、我々は之で時局を樂觀して安閑としてゐるのではなく、より以上重大時局收拾のため奮鬪しないものである

男子は新政權の誕生を祝福するのではなかつたと思はれる、我々は之で時局を樂觀して安閑としてゐるのではなく、より以上重大時局收拾のため奮鬪しないものである

南支戰線で華と散つた

四勇士の壯烈な最期

小林總督

防諜防犯展を觀覽

日本品の進出には

絶好のチャンス！

新興タイ國の昨今を見る

基隆市は三、四兩日

豪華な慰安演藝會

部隊長を感激させた

一勇士の姉の書翰

銃後と戰線を結ぶ興亞物語

白衣勇士の家族宿泊所

五日に落成式を擧行

基隆の怪死體事件

必死の捜査も未だ收獲なし

法令取調委員會

戶籍、寄留兩律令案その他決定

太田上等兵

本鄉高德博士

國分上等兵

基隆署で風紀取締を斷行

西田上等兵

南支戰線で華と散つた 四勇士の壯烈な最期

喜びに胸躍らす留日女學生

愛林日記念に 各種の催し

植物園で苗木配布

海上警報

四日の行事

遊佐選手の一行歸國の途につく

眼から ポスリと落ちた二個の鐵が

臺北市は三、四兩日

小林總督

日本品の進出には 絶好のチャンス！

時局は益々重大

基隆の怪死體事件

白衣勇士の家族宿泊所

法令取調委員會

部隊長を感激させた 一勇士の姉の書翰

南支戰線で華と散つた

愛林日記念に

各種の催し

（可認物便郵種三第）

べからず讀本

制服を脱いだお嬢さんへ

べからず

袴をつけた女學生たちからグルグル卷きつけた女學生たちへボタンにはれたのも許せますが、お太鼓もかんだお腰さんには脱帽です

（第五條）　外國語交の女學化粧法を參照のべからず

和服には絶對に目の化粧が禁物す、洋服の女のやうな化粧法はパーの女給さんと間違はれる恐れがあります

（第六條）　着物の裾を捲かべからず

キモノ、ボクは云へても、ソンソクク、ヤケテ（式の言葉は

打擲　物が打飛ったり、驚いて聞いてるたら大變な事にな

驚心しません、明朗な一擲ですが、あまりキザな言葉には閉口のお話

雉と戯れる

四圍戰線にも、雉子の姿がみられるやうになつた、これは支那の雉ではなく、タイ國から贈られたタイ雉の一種で、體長は雄の尾の長さまで入れると一米近くもあり、雌の尾は雄の半分位である

茉莉四に　奉じた際に於ける、タイ國人のタイ國語の通譯官の一人で、タイ國人の大變好きな人柄に親しみ、大變な人氣者であつた

（第七條）　腿をみすべからず

うつかり誘惑のつもりでゐる婦です、勿論紳士などは慌てませう

（第八條）　大きな聲でべからず

百雷轟すると公衆に迷惑します

（第九條）　女事生であるべからず

親切を拒た時には、今迄の女學生氣分をかなぐり捨てゝしまつて、レデイらしくいといふ（第十條）　膝の下を動かすべからず

人生許してくれませんから

バスの吊り皮にぶらさがつた時などお膝の使ひ方ですから、特に膝の捲き方を研究することが必要です

（第二條）　太腿に歩くべからず

酒席に歩くと共に座に着膝ですが、膝頭のつゝもりでペツ〳〵と膝をかばつて内股まで見えるなどはいけません、スカートを脱くとか、又は座の下前の片先と上前のオクミの腰へ、膝から二寸五分寧ろ二寸も膝をホックで止め、裾の不必要に絡れるのも防ぐのも一法です、膝頭を隠てゐるは外聞に歩きますが、これも和服の時は多少内輪になるやうに

（第三條）　膝のへ物を拡ろべからず

バラルバ、ハンドバック、すべて物は和服に對抗するやうに手に持ちます、膝頭のやうに膝の下に挿べるのは間ひものです

（第四條）　ショールを肩に巻

布地を節約

婦人服の裁ち方で

經濟　時局柄の折から、古い洋服や和服地の再生や、古い洋服やオーバーをほどいたり、裁断して新品の婦人服に仕上げる方が多くなりました、この場合注意したいことは

洋服　仕立方一つでいくらでも布地が節約できることを知つていただきたいものです。婦人服は袖が一番多く、ダブル幅オーバー二米五、六十圓、ワンピース二米以上、スーツ二米五位隠要るといはれて居りますが、縫り方を巧まさえすればうまく仕立てできるのです。

心得ておきたい

應急手當法

醫師さんでなくとも、野外へ出かけますが、不慮の事故に遇れてハイキングに行つた時とか又は平素家族が病んでゐて、醫師をすることがよくありますから、そんな場合の救急醫療を心得ていたゞきたいものです。

左利きは遺傳

だが矯正するのは容易

左利きは世間にかなり多いもので、百人の中で一人か二人位はあるものでありまして、一家族の中には一人位は左利きの人には左利きの子供が生れるとしても、右手も利かすことも出來ますから決して矯正することはないのです

△

その實例を申しますと、左利きの子供に「ホラ御飯ないお箸がうんと、こちらの右手で唯いて御飯をいふ」というために、はじめはよく茶碗に、右手で箸をとり、左膳で唯いてみさるといふ經驗からさうするのですそれから、箸に右手を振ばかり運ぶとか、箸を持たせるとか迫んだ方法で、左利きの人には箸を使ふことを教へて行くのです。これは幼稚園で出來ることです、そんな心配しないでもよいのです。

△

先づ、この點さうをお母さんの第一目標として、幼稚園に入る迄に、なるべく左利きを矯正するやうに心掛けて、右手を使ふやうにさせるやうに、幼稚園に入つてからでは、左手に慣れた人が右手に持ち換へるといふことは、なかなか容易なことではありません

星そら (11)

……上演上映自由禁……

井伏鱒二
小林秀恒

鹽崎昭（右）

嬢崎昭（右）

……左の文章は、ある日のマサヤとの会話である。マサヤは小学校の二年生。昭は、マサヤの父親である。……

昭は、マサヤを膝の上に抱いて、絵本を見ていた。

「お父さん、この絵本、僕に頂戴」

「ああ、いいとも。お前にやるために買ったんだ」

「ほんとに？　ほんとに僕にくれるの？」

「ああ、やるとも。お父さんは嘘は言わないよ」

「ほんとに？　ほんとに？」

「ああ、ほんとだとも」

「ほんとに？　ほんとに？」

「ああ、ほんとだとも。お父さんは嘘は言わないよ

臺灣新報
本日夕刊共二十二頁
社長　木下佐人行發兼印刷
地番武井目丁四町南市北基
所　社報新日日臺基　所行發
話電　報料　料金購　定年一
電　代表二五〇二　金代前　四月
報　二五〇三　金代前　一月
日　二五〇四　金代前　一月
新　二五〇五　金代前　一月
臺　二五〇六　金代前　一月
灣　二五〇七　金代前　一月
（内地一年一部金四圓）（内地郵便郵税二錢五月九日五年一和昭明）（内一ス）

上思市北側附近の殘敵を完全に包圍
今や全滅目睫に迫る
精動機構改組に政府、愼重な態度

【廣東一日發同盟】三十一日午前思樂縣城に突入した三木、清水、宮本、鈴木、松本等の各部隊は更に十萬大山北麓方面に行動中の深瀨、小森、吉田等の部隊と協力上思市北側附近に殘存する敵約一箇師を完全に包圍、泥濘峻坂の惡路を突き包圍網を縮小中である、敵はこの間に退路をも遮斷されて右往左往、混亂狀態に陷りその全滅は目睫に迫つた

宮中皇靈殿にて
嚴かな神武天皇祭

【東京一日發同盟】皇國の肇國を偲び給ひ親しく皇祖皇宗の御靈を祭り給ふ神武天皇祭は一日午前十時から賢所、皇靈殿に於て嚴かな儀式を擧げ給ふ、これに先だち午前八時から賢所、皇靈殿に於て勅使參向の儀が行はれた、勅使には高松宮殿下の御名代として勝田侍從武官長が參向、

社説

物資の供給源と國民試練

この貴い體驗を活したい

一

いまこの國民は住んで見なかつた程の大試練に面してゐる、貴い體驗を與へられつゝある。それは甘えもなく〳〵物の價値と、に對しての體驗であり、物資への感謝關係の體驗である。吾等國民は、戰爭以前では〝物の價値〟について根本的な反省の必要しかなかつたのである、今次の國際紛爭が起り、初めて知實に〝金よりも物〟〝物そのものの價値〟等について切實にして重要なる多くの體驗を與へられた。この體驗なり試練なり、日本國民に與へられた初めてのものであつて、實にとこの上なく貴い體驗であると信ずる。從つて吾々國民としては、米その他日用物資の供給源から來る日々の試練に對し、意にこれが突破に邁進するのみでなく、進んで世界の供給源を發見に向かさなくてはならぬと信ずる。即ち今次の國際紛爭が米國への依存度の高さから、より廣くその供給源を發見し、より多くの供給源へと分散する位の心構がなければならぬのである。この點が我國の經濟上の弱點を無くしてしまはなければならぬのである。

二

次に國民は初めから日支事變が長期戰であり、そして國際的に國家總力戰であつて、現下の物資供給關係の窮屈は、現下の物資供給關係の窮屈は、現下の物資供給關係の窮屈は

第一四半期中の我國貿易實績

大勢としては先づ順調に進展

三月一日發表された出一億三千八十萬圓、輸入一億二千三百十二萬圓に比して前月に比し輸出は三百八十九萬七千圓を增加したが輸入は二千三百五萬圓の減少した結果、貿易尻は前月の入超九百二十萬圓から入超七百六十萬圓に縮小した

三月分の發表された輸出入總額を前月のそれと比較すると輸出入とも減少してゐるが、しかし輸出における對米輸出額の減少は輸出全體の減少を上廻つてゐるので、對米輸出の比率は前月よりも低下してゐる。わが對米輸出の減少は、米國の輸入制限の影響であるが、これは今後の對米輸出の減少を豫想させるものである。次に輸入額を品目の點から觀察すると、原料品の減少が著しい。これは輸入制限の影響であらう。

輸出において一億三千三百六十萬圓（三三パーセント）また輸入において一億二千七百五十八萬圓（三三パーセント）といづれも增加し、入超額においては五百六十二萬七千圓の減少を示した

右の如く本年第一四半期貿易は前年同期に比し輸出入とも減少してゐるが、これを月別に觀察すると一月は輸出入とも減少してゐるが二月は輸出入とも增加し三月は輸出は減少したが輸入は增加してゐる

輸出入額を前年同期と比較すると輸出は一億七千四百萬圓、輸入は一億二千四百萬圓で輸出は四千萬圓の增加、輸入は二千萬圓の增加である

輸出入額を品別に觀察すると輸出においては生絲、絹織物、人絹織物、玩具、人絹糸、木材、雜貨、石炭、肥料、化學藥品、金屬製品、セメント、鋼材、雜品等が增加し、輸入においては米、小麥、小麥粉、砂糖、鹽、石油、鐵鋼、機械、車輛、金屬製品、ゴム、羊毛、綿花、綿糸、綿織物、人絹糸、人絹織物、木材、雜品等が減少してゐる

輸出入額を國別に觀察すると輸出においては對米輸出は減少したが對英、對獨、對佛、對蘭、對印、對濠、對加、對ソ、對中、對南洋等は增加してゐる。輸入においては對米、對英、對獨、對佛、對蘭、對印、對濠、對加、對ソ、對中、對南洋等は減少してゐる

一段落となつた銀行の整理合同

内地は普通銀行二百一行に

【臺北特電十日發】臺灣銀行の新設、臺灣興業、臺灣商工銀行の合併、華南銀行の合併、臺灣貯蓄銀行の合併、臺灣信託の第十九銀行への合併にて一段落となつた臺灣金融界の整理合同は、內地の整理合同と共に、昭和十五年度中に實現の豫定であつたが、內地は普通銀行二百一行に整理されたので、臺灣も內地に歩調を合せ

牡丹崩れず (40)

竹田敏彦 作
岩田專太郎 畫

瞳子の父(十)

挙子が百貨店から招いた時、酒川啓士はちょっと躊躇して、容易に応じなかった。

一昨夜の出来事が、まだ彼の心に暗く残っていたからである。

一昨夜の出来事というのは、酒川啓士の家に、ある一人の女客があったことである。

その女客は、酒川啓士の妻の瞳子が、ちょうど外出しようとしていた矢先に、突然訪ねて来たのであった。

瞳子は、その女客を、玄関の応接室に通すと、すぐ二階の啓士の書斎へ上って来て、

「あなた、ちょっと……」

と、啓士の耳に口を寄せて、ささやいた。

「どなたなんだ？」

「それが、どうしても、お名前を仰しゃらないんですの。でも、あなたにお目にかかりたいと、おっしゃるんですから……」

「名前を言わないって？　それじゃ、会うわけにはいかないじゃないか」

「ええ、ですから、わたくしも、そう申しましたんですけれど、どうしても、あなたにお目にかかりたいと、おっしゃるんですから……」

「いったい、どんな女なんだ？」

「それが、わたくしにも、よく分からないんですの。ただ、とても、美しい方なんですけれど……」

「美しい？　美しいったって、お前ほどじゃあるまい」

「まあ、あなたったら……」

瞳子は、啓士の言葉に、ちょっと、はにかんだ表情をしたが、すぐ、

「でも、ほんとに、美しい方なんですのよ。それに、とても、お洒落で……」

「洒落？　洒落ってどんなだ？」

「ええ、洒落ってのは、ちょっと、言いにくいんですけれど、なんだか、こう、ぞくっとするような、色っぽい感じの方なんですの」

「ふうん、ぞくっとするような、色っぽい感じの女？　いったい、何の用事で来たんだ？」

「それが、あなたにお目にかかりたいとおっしゃるだけで、ほかには、何もおっしゃらないんですの」

「ふうん、変な女だな。名前も言わないで、ただ、会いたいって？　いったい、どんな女なんだ？」

「ですから、わたくしにも、よく分からないんですけれど、とても、美しい方なんですの

定期船鳳山丸が新棧橋に横づけ

待望の全島民大歡呼

【打狗特電】四月一日打狗公學校に二千餘名を招集して第一回の入學式を擧行した、役員並に來賓席には各官廳の高等官、各學校長、各團體の代表者、各新聞社の代表者等が着席し、定刻に先ち一同起立して君が代を合唱し、次で校長の式辭、來賓の祝辭、生徒代表の答辭があつて式を終り、次で校長の訓話があつた

【打狗特電】三日午前十時より打狗公學校に於て第一回の入學式を擧行した、當日は來賓として市尹、市會議員、

乙女の旅より
子供の國へ

（十三下）

謝泳心作
倉石武四郎聲

世の常に違わりかへつた旅路が出發なのですから、私は一體第たちのことを思ひだします。此處の女子たちは、「旅門」に一歩踏み込むと、全く別世界に入つてゐるやうに感じます。

その世界の主人公は、言ふまでもなく子供たちです。子供たちは、大人の世界から全く隔離されてゐます。大人の世界の中心は、金錢と權力とを爭ふ場所ですが、子供たちの世界の中心は、眞實と美とを求める場所です。

子供たちは、大人の世界の中心が、金錢と權力とを爭ふ場所であることを知りません。子供たちは、大人の世界の中心が、眞實と美とを求める場所であることを知りません。

子供たちは、大人の世界の中心が、金錢と權力とを爭ふ場所であることを知らないばかりでなく、大人の世界の中心が、眞實と美とを求める場所であることを知つてゐます。

子供たちは、大人の世界の中心が、眞實と美とを求める場所であることを知つてゐるばかりでなく、大人の世界の中心が、眞實と美とを求める場所であることを信じてゐます。

子供たちは、大人の世界の中心が、金錢と權力とを爭ふ場所であることを信じないばかりでなく、大人の世界の中心が、眞實と美とを求める場所であることを信じてゐます。

子供たちは、大人の世界の中心が、金錢と權力とを爭ふ場所であることを信じないばかりでなく、大人の世界の中心が、眞實と美とを求める場所であることを信じてゐますから、子供たちの世界の中心は、眞實と美とを求める場所であります。

子供たちの世界の中心が、眞實と美とを求める場所であるといふことは、子供たちの世界の中心が、金錢と權力とを爭ふ場所であるといふことを、大人の世界の中心が、眞實と美とを求める場所であるといふことを、大人の

全市は海軍一色

我等の勇士に市民は心から奉仕
どの休憩所も明らか

半舷上陸で來北
先づ臺灣神社に參拜

常に先頭に立つて
敵陣に肉薄す
故中井伍長の陣中美談

皇太子殿下には
大宮御所に行啓
御祖母陛下に御挨拶

櫃原神宮御鎭座
五十周年記念祭

本社休憩所で
勇士達は憩ふ

軍樂隊の演奏
三日と四日五ケ所で開催

戰歿者の供養や
恤兵獻金に
臺北佛教會の托鉢金の使途

〝腰だめ〟の名人を集め
適正價格を決める
議會を顧みる座談會（二）

臺灣島民の熱誠な
慰問品に感謝す
中井部隊長から本社に書信

新設の川端公園に
綜合運動場を設く
プールや軟式野球場など

新規採用の
何んと一萬五千餘人
達する 役人が殺到

鄕軍基隆分會で
第二次大會開く
時艱克服と聖業完遂へ

興亞奉公日に
陸軍病院を慰問
新竹の姐さん達の美擧

基隆の怪死體事件
依然死因の判定つかず

會仲鳴暗殺犯人に
嚴刑論を力說
河内法廷で判決の日

市民の體位向上策に
スポーツ殿堂を築く
帝都で海陸の鍛錬施設

大和丸入港

きのふ島都の街は海軍色
（上）お子さん方と仲よしの水兵さん（中）觀光記念スタンプ臺
（下）本社の休憩所に寫ついた海の勇士達

大好評ニツキ
大好評の一位
五日迄日のべ
名君初上り
毎日正午より
連續三回興行
大吉界
臺北市役所推撰
完全遮光用黒幕紙
御國屋防衛用品部

OB對學生軍の排球模範試合

東西野球界の重鎮が參加したのを機會に部内コートにおいてOB對學生軍の模範試合が行はれた、メンバーはOB正代議士オリムピックの代表の兩上、鈴正武に全日本の選手二十名、一方學生軍は百五十名の早大、水下、佐藤、關學の長谷川屋敷の上野君等の庭球選手で固め試合はOB正の老巧技巧をフルに活用し感無量の熱戦を續けつゝ【學校に創年のOB試合即の力戦】

本島武道界の

最高峰を網羅

奉祝武道の番組決る

【名種形】

大會總務長合席
一、開會
一、式辭
一、勅語奉讀
一、來賓祝辭
一、閉會

【劍道の部】

一、團體試合
一、個人試合

【柔道の部】

一、團體試合
二、個人試合

【名種形】

一、團體試合
二、個人試合

【柔道試合】

一、團體の部　二十三組
二、個人の部　三組
三、個人の部　二組

【劍道の部】

一、團體の部　二十三組
二、個人の部　三組
三、個人の部　二組

【月道の部】

【演武次第】

一、吉武流各種形演武
一、柔道式
一、對抗　單獨對練（連手取之部）

問題は打力の消長

宮本の進境で守備陣は完璧

(2) 六大學春の陣様々

東亞大會を機會に

東洋體協總會開催

全國のどん尻

東京府體協やっと誕生

蒙疆にも體協誕生

我が體協に協力を希望

五人抜敗退碁戦

本局の勝負處

重大時機に白不當の着手

評解　七段　瀬越憲作

明治の寶を

續快男子 (22)

大島伯鶴口演
今村恒美畫

食事がまづい

便秘する……そんなときには酵母劑を

酵母劑はエビオス錠

優秀酵母の營養分から種々の代用品が行はれる傾向がありますが、矢張り大麥を原料とし、その天然のビタミンB複合體を最適正に醱酵した眞正の醫療酵母に及び得ないことは言ふ迄もなく明らかな事實です

エビオス錠

腸の弱い人に

胃腸

馬越喜原博士創製
樫谷貞原博士監製

ビール・ナショナル・ユニオン 麥酒醸造元
東京市日本橋區本町二ノ十目　株式會社　田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目　株式會社　田邊五兵衛商店

大日本麥酒株式會社

三〇〇錠…一四六十錢
一〇〇〇錠…四圓八十錢
郵稅もあり

EB 924